

第 29 回全日本ジュニア少年サッカー大会 大分県宇佐高田地区予選大会要項

1. 期日 2017年(平成29年) 10月15日(土)・10月21日(日)

2. 会場 柳ヶ浦ポリテクグラウンド

3. 参加資格

- (1)平成29年大分県サッカー協会に加盟登録(第4種)されたチームであること。
- (2)平成18年4月2日以降に出生(5年生以下)した選手で構成されたチームであること。
- (3)スポーツ障害保険に必ず加入していること。

4. 試合方法

(1)宇佐・高田地区チームによる予選リーグ(Aパート3チーム、Bパート4チーム)を行い各パート上位2チームによる決勝トーナメントを行い、代表1チームとプレーオフ1チームを決定する。尚、試合時間は15-5-15(30分ゲーム)

※2017年度 U-11強化大会1位、2位を各パートのシードとする。

(2)予選リーグ(1日目)

A・Bパートによるリーグ戦

(3)代表決定戦トーナメント及びフレンドリーマッチ(2日目)

各パート上位2チームによるトーナメント方式及びフレンドリーマッチ

予選リーグの勝点は 勝=3 分=1 負=0とし、勝ち点にて順位が決定しない場合には、①当該得失点差 ②当該総得点 ③全得失点差 ④全総得点 ⑤PK戦の順で順位を決める。

代表決定戦トーナメントに関しては、同点の場合、3人制のPKを行い勝敗を決める。但し、決勝のみ、同点の場合は10分間の延長を行う。それでも勝敗が決しない場合は3人制のPKを行い勝敗を決することとする。

(4)選手の交代は、インプレー・アウトオブプレーに関わらず、第4審を通して交代ゾーンから何度でも自由に行うことができる。但し、GKが交代する場合は、アウトオブプレー時に主審の許可を得て行う。また、交代する選手が必ず交代ゾーンから出た後に新しい選手が入ること。

(5)選手球は4号検定球とし、各チームの持ち寄りとする。

(6)競技規則は、平成29年度JFA8人制サッカールールに基づく。

(7)競技場の大きさは原則として、縦68m 横45m センターサークルに半径7m ゴールエリア4m ペナルティエリア12m ペナルティマーク8m アーク7m 少年用ゴールを使用

- (8)主審は審判服を着用する。副審について予選リーグは小学生6年生以上とする。代表決定戦トーナメントの副審は、フレンドリーマッチチームの有資格者にて行うものとする。
- (9)大会期間中、2回(累計)の警告・退場を宣告された選手は次戦に出場出来ないものとする。
(地区大会の累計は県大会及び別府地区とのプレーオフへ持ち越す)また、競技者が6人未満となった場合0-5の負けとする。
- (10)キックオフゴールは認められない。
- (11)アディショナルタイムは主審の判断により適用される。
- (12)3人制のPK戦時、キーパー交代する場合は、主審の許可を経て以下の順で行う。
- ① 同じ番号のGKユニの準備があれば着る
 - ② 上記①の準備がなければ、FPのサブユニを着せ、番号を合わせる

5. その他

- (1)優勝チームは、地区代表として県大会の出場の義務を負うものとする。また、準優勝チームは、10月29日(日)に開催される別府地区とのプレーオフへの出場義務を負うものとする。
- (2)ユニホームは正・副を用意し、どちらとも背番号は選手本人と一致すること。
- (3)出場選手の保護者の承諾は、必ず取りつけておくこと。
- (4)応援のマナーや会場の清掃については、各チームにおいて責任を持つこと。
※相手チーム及び審判に対する中傷は固く禁じます。
- (5)各チームの指導者、スタッフについては、決勝リーグの副審及び本部運営担当とし、トラブル等発生時の対応を行うこと。